

組合だより

252号

2021年

4月22日

発行所 岡山大学職員組合

〒700-8530 岡山市北区津島中 2-1-1

電話 086-252-1111 (代)

7168 (内線)

直通 TEL&FAX 086-252-4148

ホームページ <http://hb4.seikyoku.ne.jp/home/ODUnion/>

メールアドレス ODUnion@mb4.seikyoku.ne.jp

目次：1：委員長あいさつ 2：組合の成果 3～5：各単組からの呼びかけ 5～6：学長選考会議の権限強化について
6：GJC 特別契約職員の勤務評価について 7：旅日記 8：野菜三昧～アブラナ科の花編～

岡山大学職員の生活と権利を守るために いっしょに組合やりませんか！

あなたも 岡山大学職員組合に



ようこそ岡山大学へ

執行委員長 大橋 功

2021 年度を迎え、新たに岡山大学に就職された皆さん、おめでとうございます。

心から皆さんを歓迎致します。コロナ禍による非日常的状況は続いているようですが、私たちは皆さんと力を合わせて岡山大学をよりよくしていきたいと思っています。皆さん、一緒に岡山大学の教育・研究条件や、働く環境をより良いものへと改善していきましょう。そのために正規・非正規を問わず、全ての教職員が自主的に作っている組織が岡山大学職員組合です。



職場環境と働く人の生活を守るための組織です。

岡山大学職員組合には、現在ほとんどの学部に属する数百人の組合員によって構成されており、大学執行部として無視できない組織規模を有しています。全国的に見ても五本指に入る規模です。立場の弱い労働者が、交渉をして成果を勝ち取っていくためには、それなりの組織規模を保つことが重要です。

岡山大学職員組合は、各学部の単位組合の連合体です。現在、法文経、教育、工、理、農、医、附属学校園の7単組があり、単組に加入することで自動的に全学の岡山大学職員組合に加入することになります(単組がない場合は連合体に直接加入します)。このような構造になっていることで、組合活動は各学部等の状況・要求にも、全学的な状況・要求にも対応することができます。

大学改革に構成員の声を！

大学の法人化以来、学長（大学執行部）によるガバナンスが強化されてきました。その結果、大学の方針が一方的に決定され、トップダウンされることが多くなりました。これまでも、岡山大学の運営にあたっては、各構成員の意見や提案を吸い上げるボトムアップの重要性は、労使共に共有してきました。しかし近年は、このボトムアップが必ずしも有効に機能しているとは言えなくなっているのです。

このような状況で、大学執行部と直接交渉できるのが、各単組が集まって作っている連合体である岡山大学職員組合なのです。2020 年度も、雇用の問題などの相談や、制度の在り方などへの疑問など、矛盾や疑問をそのままにせず、必要なことは要望し、団体交渉をし、一定の成果を挙げて参りました。岡山大学職員組合のホームページの過去の「組合だより」をご覧になれば、昨年度の活動やその成果を理解して頂けると思います。

あなたも組合に！

このように、部局を越えた提言ができるのが職員組合です。今後も岡山大学の教育・環境や教職員の権利・利益擁護のためにも活動を続けていきます。また、岡山大学職員組合では、文化・レクリエーション・学習活動などの全学的なイベントも数多く開催しています。残念ながら 2020 年度はコロナ禍のために十分に活動できませんでしたが、様々にウィズコロナ、ポストコロナの時代に応じた工夫を凝らしながら、皆さんと楽しく組合活動を通じて交流できればと思います。いっしょに組合活動しましょう！ ご加入を心よりお待ちしております。



組合活動を通じて、以下のような成果を上げています！

- * 60分授業・4学期制導入の問題点を指摘しつづけ、50分授業への見直しを実現
- * 附属学園組合員と理事・教育学部長との懇談実現
- * グッドジョブセンターの特別契約職員について中間評価の開示をするよう規則改定（6頁参照）
- * 非常勤講師授業開発改善手当の廃止に伴い、それに代わる手当を要求し、非常勤講師教育推進手当の支給を実現
- * 非常勤講師授業開発改善手当の支給期間を2019年度末から2020年度末に延長を要求し実現
- * 銀婚式休暇 新設
- * 非常勤職員の結婚休暇 実現
- * 診療系教員に対する裁量労働制、2019年4/1導入を見送らせる
- * ハラスメント防止委員会の設置 実現
- * 3年次編入「入試手当」の支給 実現
- * グッドジョブセンターへの正規職員配置を要求 実現
- * 有期雇用職員の5年超えを実現
- * 年俸制導入の問題点を明らかにしました
- * 育児参加休暇 延長。
- * 子の看護養育休暇：学校行事への出席等を含め、対象を小学校3年生に拡大。
- * 夜間看護手当：1ヶ月に8回を超えて夜間看護した場合は1回につき2,000円を追加支給。
- * 臨時特例法による給与削減に対し、2012年度は全国トップレベルの減額幅圧縮、13年度は調整手当プラス2%を獲得。

- ① 各学部の組合（単組）に加入することで、全学の「岡山大学職員組合（連合体）」に加入したことになります。
- ② 「組合費」は単組毎に異なります。連合体分は毎月各職級の80号俸の0.5%です。
- ③ 有期雇用職員の方も加入できます。
- ④ 組合の活動には、単組毎の活動と連合体の活動があります。連合体は、大学執行部との団体交渉、学習会、レクリエーション活動、コーラスサークル、「組合だより」の発行、全国の大学組合との連携等を行っています。

環境理工学部、薬学部、全学センター等の教職員、本部職員の方は、直接「連合体」に加入できます。

学内便、メールにて連合体事務室（岡本）まで、ご連絡ください。

ODUnion@mb4.seikyuu.ne.jp



組合費は単組ごとに異なり、連合体分に各単組分を加えた金額になります。

連合体分は、職級別に定めており、毎月、各職級の80号俸×0.5%（100円未満切り捨て）になります。

	1級	2級	3級	4級	5級	6級
教育職員	1,400円	1,700円	2,000円	2,200円	2,700円	
一般職員	1,100円	1,400円	1,600円	1,800円	1,900円	2,000円
医療職員	1,100円	1,400円	1,600円	1,700円	1,900円	2,000円
看護職員	1,300円	1,400円	1,600円	1,700円	1,900円	2,100円

年俸制の教員は、教授：教育5級、准教授：教育4級、講師：教育3級、助教：教育2級、助手：教育1級の組合費と同額となります。なお、非常勤職員等は別途規定があります。

短時間勤務職員の方の組合費は、一律500円となっています。この機会にぜひ組合加入をご検討ください。



教員の方も、事務職員の方も、パートの方も組合に入ることができます。加入申し込みは、各単組役員、もしくは右のQRコードからどうぞ。メールは、ODUnion@mb4.seikyuu.ne.jpまで。



各学部単組もあなたの加入をお待ちしています！



法文経学部職員組合



法文経職員組合では、委員長・書記長・情宣・会計・レクリエーションを担当する執行委員が中心となって、職場環境の改善を目指して活動しています。2020年度は、新型コロナウイルスによる感染症拡大のため、残念ながら単組としての活動は低調なものになってしまいましたが、例年であれば、夏にはビール大会を開催して学部の枠を超えた楽しい交流を行っており、秋以降は主に定年退職される方を講師としてお招きして、文化教養講座を開催しています。

単組における普段の活動としては、以上のような交流・学習の活動が中心になっていますが、その一方で、連合体と協力して、職場環境をよりよいものにすることも重要な活動と位置づけています。具体的には、職場環境改善に関する様々なアンケートを行ったり、学長交渉に当たって構成員のみなさんの意見をうかがったりする活動を行ってきました。

法人化以降、大学執行部からのトップダウンで様々なことが決定され、私達の労働環境は厳しさを増す一方です。そのような状況の中、大学執行部と直接交渉できる組合は大変重要な存在になっています。私達一人ひとりの声は小さくても、たくさん集まれば大きなうねりになります。一人ではなかなか解決できない問題を、ぜひ力を合わせて一緒に解決していきましょう。

まだ加入されていない方、そして退会された方、多くの方々が組合に加入してくださいますことを、心からお待ち申し上げます。

(連絡先)

委員長 橘 英範 内線 7468
tachiban@cc.okayama-u.ac.jp
書記長 國米 充之 内線 7563
kokumai@e.okayama-u.ac.jp



教育学部職員組合

教育学部職員組合では、委員長以下、書記長、会計、広報、レクリエーションを担当する執行委員6名(1年任期)体制で、組合員のみならず部局内の教職員が少しでも働きやすい労働環境を作るべく活動しています。教員の他に、特任教員や有期事務職員の方も加入されています。

組合の活動としては、教職員同士の情報共有と、

親睦を深め連携を強化することを目的に、福利厚生事業として主に懇親会をはじめ各種イベントを企画・実行する他、音楽や演劇鑑賞に補助金を出しております。過去には一泊研修旅行を行ったこともありましたが、業務が多忙になってきていることから今日では難しく、また、2020年度はコロナ禍による活動制限を踏まえて、レクリエーション担当の委員を設けず(執行委員4名体制)で少人数での密にならない親睦活動を支援するような企画・運営を行いました。これらの取り組みは、機関紙『マスカット』を通じて広報しているところです。

私たちの職場環境は、私たちが協力し合い、意識して守っていかねばなりません。組合では、学部執行部との団体交渉を通じて組合員の声を伝え、職場環境の改善に取り組んでいます。全学職員組合の質問状や要望書、団体交渉の結果を組合メンバーへ伝え、様々な労働環境に関わる問題に取り組んでいます。

しかしながら、こうした活動を展開するには、まずは自分たちの言いたいことが簡単に言いあえるような土壌を整えていくことが欠かせません。ネット環境も活用しつつリアルな「つながり」の場を重視し、教職員同士が交流できる場を1つでも多く提供すべく、これからも努めていく所存です。皆さまが、一人でも多く組合へご参加くださり、労働環境の改善にお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

(連絡先)

委員長 加藤 内蔵進
kuranos@okayama-u.ac.jp
書記長 笠井 俊信
kasai@okayama-u.ac.jp



理学部職員組合

理学部職員組合には28名の教職員が加入しています。また慣例として事業場別・部局別職員代表委員を担当、さらに連合体書記長も所属しており理学部だけでなく岡山大学全体の就労環境の改善や維持に向けて活動しています。

2020年度は新型コロナウイルスの流行阻止のため組合員が一堂に会する活動は自粛しております。理学部職員組合執行委員会もメールとファイル共有を活用した形態に移行しています。これは考え様に依っては執行委員会のデジタル・トラ

ンスフォーメーション(DX)と言えるかもしれません。この形態では議事録がメールの形で残りますし、会議資料の保管や印刷の手間が減ります。また文章共有を使えば定期総会議案書の校正も省力化できます。大学教員の職務が急増した昨今、組合活動の負担を減らす良策の一つでは無いかと思われれます。残るは労使交渉のDXということになりますが、これはオンラインでは伝わらないものが未だ多く有ると普段の講義で感じていますから対面を代替するのは無理かもしれません。

アフターコロナとDXにより対面の機会が減少する職場への移行が予想される時代だからこそ、人と人との繋がりが提供できる組合であればと考えています。未加入の方、ご参加をお待ちいたしております。

(連絡先)

委員長 山川 純次 内線 8600
ufeq0285@okayama-u.ac.jp
書記長 市岡 優典 内線 7806
ichioka@okayama-u.ac.jp



農学部職員組合

農学部職員組合では秋に「芋掘り会」を開催しています。2020年度はコロナ禍のため開催できませんでしたが、例年は山陽圏フィールド科学センター(FSセンター)の協力の下で、農学部だけでなく他部局からも多くの組合員やそのご家族の皆様にご参加いただいております。先行きが不透明な状況ではありますが、開催を再開できた際には、大きなお芋を収穫する喜びを味わっていただきたいと思っております。また年度末には、労働環境に関するアンケート調査を実施し、そのアンケートの回答に基づき学部長との懇談会を行っています。労働環境に関わる様々なご意見・ご要望を伺い、それらを踏まえて学部長と意見交換を行うことで、微力ではありますが労働環境の改善に努力を続けています。農学部職員組合の活動にぜひご参加下さい。

(連絡先)

委員長 揖斐 隆之 内線 8332
ibi-t@okayama-u.ac.jp
書記長 若井 拓哉 内線 8302
t2wakai@okayama-u.ac.jp

工学部職員組合



新入職されたみなさん、ようこそ岡山大学へ。工学部職員組合の組合員数は、学部の規模から比べると多くありませんが、職員のより良い待遇や職場環境改善のために活動しています。独自の活動は年1回(総会)ぐらいですが、連合体の様々な行事や、他学部組合主催行事に参加することで、組合員間のネットワーク構築や意見・情報交換を行っています(昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策で行事参加がほとんどできませんでした。残念でたまりません)。

これを読んだ方は、「(これでは)活動が少な過ぎるのでは?」という疑問を抱かれるかもしれません。しかしながら、家庭・職場環境が全く異なる工学部組合員の負担を極力低減し、誰でも無理なく組合活動を続けることができる身の丈にあった活動であると私達は考えています。一見ドライに見えますが、組合員同士の絆は深く、日々の疑問や懸念に対し、誰でも気軽にいつでも相談ができる環境です。新型コロナウイルス感染拡大防止対策が実施された期間においても、工学部職員組合の活動を普段と変わりなく行うことができたのも、このような身の丈にあった活動によるものだと考えています。

日々、個人の知恵や工夫で(何とか)対応・負担してきた(他人にはできない)業務、現在対応すら分からない難題、そして人には相談しづらい問題などはありませんか?そのような問題を解決するために工学部職員組合は存在します。気軽にご相談下さい。今までも、工学部から出た要求が大学に認められたケース(宿舍、旅費そして給料に関する問題など)は数多くあります。また、これからもみなさんの心からの笑顔が出てくるような提案や活動を行っていきます。

今年度から工学部に入職されたみなさん、そして未加入のみなさん、少しの勇気と時間を頂ければ、みなさんの新しい未来を一緒につくれる機会となると思います。ご加入、心よりお待ちしております。

(連絡先)

委員長 上森 武 内線 8033
uemori@okayama-u.ac.jp
大西 孝 内線 8042
onishi@mech.okayama-u.ac.jp

附属学校園職員組合

附属学校園の教職員は、岡山県・市との人事交流などで、県内の幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校から転勤してきています。そのため、組合員の権利の保障と待遇の改善に関する活動については、県・市の待遇や他都道府県の附属校と比較しながら交渉をしています。民主的な職場の確保について、職場会やアンケートを基に、勤務時間に関わること、変形労働時間・休暇に関わること、賃金に関わること、人事に関わることなどについて話し合い、職場の声を届け続けることで、改善を目指しています。今後も引き続き交渉し、改善につなげていきたいと思っています。また、『ODU ポロシャツ(またはマフラータオル)』の組合員への配付や大学関係者との懇話会などの活動を通して、附属学校園の職員の交流・親睦を行っています。これまでの先輩方の活動のおかげで今の職場があることに感謝しつつ、幼・小・中の各現場や連合体との連帯のもと、今年度も活動していきたいと考えています。引き続き、組合へのご参加およびご理解・ご支援の程、よろしくお願いいたします。



「学長選考会議の権限強化——国立大学法人法の改正審議」

現在国立大学法人法の改正案が出されており本国会で可決、2022年4月施行が目指されています。4月20日に参考人質疑が行われる予定だとのこと(2020年4月18日現在)。文科省の資料によると改正の概要は、

1. 中期計画の記載事項の追加並びに年度計画及び年度評価の廃止

とはいえ、毎年の運営費交付金の額を決めるための評価は従来同様行うようです。

2. 国立大学法人等の組織体制の見直し

内容としては、「学長選考会議」を「学長選考・監察会議」と名称変更してチェック機能を強化することや監事の体制強化など。

3. 国立大学法人等による出資の範囲の拡大

4. 国立大学法人の統廃合

となっています。新聞記事などでは「学長選考会議」のチェック機能強化が大きく取り上げられています。

これまで国は、大学のガバナンス改革と称して学長の権限を強化し続けてきました。教授会の権

医学部職員組合

新しく入職されたみなさん、おめでとうございます。今年就職した方々、新たな職場に就いた方々、夢と希望を抱きながら多忙な毎日をお過ごしではと思います。岡山大学の中でも鹿田地区は教育、研究及び医療という大きな3本柱から成っている職場で、さまざまな職種と幅広い年代の教職員が働いています。そのような中にいると同じ教職員とはいえ、各職場により、考えること思うこと、話してみたいこともさまざまです。

医学部職員組合は、さまざまな職場の組合員から成りたっており、職場の垣根を超えて、情報を発信したり、拠りどころとなったりします。より良い職場をつくろうと、みなさんとともに活動しています。また、組合に入ると“ろうきん”や“教職員共済”の各種保険など生活を守り支援する特典がお得に利用できます。すぐ身近にある職員組合を大いに利用してください。下記の通り、書記さんがいますので、何でも聞きにお越しください。お待ちしております。

組合事務所は、中央診療棟3階北側通路東寄りにあり、黄色い看板が目印です。

(連絡先)

鹿田 内線 7632 (月～水曜 11:30～15:30)

shikataunion@gmail.com



限を縮小し、学長がトップダウンで大学のさまざまな事項を決めることができるように法律を改正し、大学への予算配分などでガバナンス改革を行うよう誘導してきました。

ところが、ここにきて学長の権限が大きすぎることによる弊害が目立ってきました。メディアでは北海道大学や旭川医科大学の事例が報道されていますが、全大教にはそれ以外にも学長の横暴と言えるような事例が報告されています。今回の「学長選考会議」のチェック機能強化というのはこのような事態に対応する必要に迫られたのではないかと考えられています。

しかし、実際の中身を見てみると、本当にこれでチェック機能が強化されるのかどうか、そもそも誰の目線でのチェックが行われるのか、ということが明瞭ではありません。具体的に今回の改正で行われることになっているのは、

(1) 「学長選考会議」の名称を「学長選考・監察会議」と変更する。

(2) これまで学長は「学長選考会議」の委員に入



ることができたが、「学長選考・監察会議」には学長は委員にはなれない。

(3)「学長選考・監察会議」は監査からの報告を受けたときまたは学長の解任要件に該当するおそれがあるとき、学長に職務の執行状況について報告を求めることができる。

の3点です。



これまでも学長の解任を決定できるのは学長選考会議でしたので、本質的にはほとんど変わっていません。学長が学長選考・監察会議の委員になれないと法律で定めるといふ点は新しいところではありますが、そもそも学長が学長選考会議の委員になっている大学はあまりないそうです。岡山大学も学長は委員になっていません。また学長選考・監察会議の委員の母体となる経営協議会と教育研究協議会のメンバー自体が学長の任命によるものだという点には変更はありません。今回の法改正が行われてもこれまでと実質的には変更はないと考えられます。

そもそも学長選考・監察会議がきちんとしたチェック機能を果たすためには、学長選考・監察会議自体の透明性が確保されている必要があると考えます。たとえば学長の解任を学長選考・監察会議が決めた時、その審査を行ったときの議事録を公開し、なぜ解任するのかをきちんと説明しなければならないと考えます。翻って見るに、岡山大学の学長選考会議は、2016年の学長選考において学内の意向調査の結果を発表しませんでした。組合から結果を発表するよう要求したにもかかわらず発表しませんでした(組合だより208号参照)。2020年に学長選考会議は現在の学長の再

任を決めましたが、その理由も具体性にかけるお粗末なものでした(組合だより246号参照)。このように少なくとも岡山大学の学長選考会議はその審議内容を外部に公開していません。このような会議の権限が強化されてもまともなチェック機構として働くかどうかについては大いに疑問と言わざるを得ません。

情報をきちんと公開して透明性を確保することは、学長選考会議だけではなく、本来すべての会議において必要なことです。学長の場合も、権限があるからといって説明なしにさまざまな改革を行なっても、教職員の理解は得られないでしょう。きちんと根拠を示し、論理的に説明して相手を納得させる、それは私たち研究者が常に教育研究で行っていることです。大学運営でも当然行われてしかるべきことだと組合は考えます。

学長選考会議の権限強化については全大教も見解を発表しています。ご興味のある方は全大教のWebページをご覧ください。岡山大学職員組合事務局にお問い合わせください。

今回の記事では、現国会に提出されている国立大学法人法の改正案内容のうち主に学長選考会議の権限強化について書きました。この改正案には他にも監事の権限強化に内在する問題や中期計画に関する問題などがあると指摘されています。

また、国立大学法人のあり方については、国立大学法人の戦略的経営実現に向けた検討会議でも議論がされており、今後国立大学法人が大きく変わる可能性があります。よりよい大学となるよう、組合としても議論していきたいと考えています。



グッドジョブセンター特別契約職員の勤務評価の問題点を大学に指摘し、改善を実現!

グッドジョブセンター特別契約職員は、毎年、複数の項目についてAからEまでの評価を受け、1~2年目は二つ以上の項目でE評価(「劣っている」)を受けると契約更新されません。評価結果に不服がある場合、職員は苦情処理委員会に不服を申し立てることができます。しかし、契約の更新がされない場合、それが通知されるのは2月で、その後、項目ごとの評価結果の開示を求める手続きをしますが、3月に職を失うことを考えれば、時間がないまま諦めざるを得ないケースも考えられます。9月に一度中間評価を受け、改善すべき点があれば指導を受けることになっていますが、この時点では評価の結果自体は開示されないため、不服申し立ては難しいのが現状です。さらに、指導が適切に行われなかった場合には、不安なまま最終評価を待つこととなります。

組合員からの相談を受け、組合は、中間評価の時点で評価結果を開示し、不服申し立てを可能とするよう大学と交渉しました。その結果、大学は「グッドジョブセンター職員勤務評価実施要項」を改訂し、最終評価で不可となる可能性がある場合、中間評価時にその旨を被評価者に通知しなければならないことになりました。これで、評価に不服がある場合、不服申し立てに向けて準備する時間が確保できるようになりました。

勤務評価は、労働者にとって雇用の継続に関わる重要な事柄で、公平性、透明性が求められます。評価する側も、恣意的、感情的な評価は許されず、慎重で責任ある評価をしなければならないことは当然です。それを担保するためにも、評価に対する不服申し立てという労働者の権利が守られるよう、組合は取り組んでいきます。



ローカル線で行く！フーテン旅行記 第79回 長い間ありがとう！ 法界院駅 みどりの窓口廃止

工学部職員組合 大西孝

駅員さんから切符を買って列車に乗り込む，そういった光景もだんだん見られなくなるのかもしれない。JR 西日本は2019年に，主要な30駅以外の「みどりの窓口」を2030年までに廃止すると記者発表し，県内の駅でも徐々に廃止が進んでいましたが，津島キャンパスの最寄り駅である法界院駅の「みどりの窓口」も今年の5月末で営業を終了することになりました。JR 西日本の公式ホームページには「駅係員が巡回し，サポートする体制」と記載されていますが，実質的には6月から無人駅となるようです。

法界院駅は，1908年（明治41年）に，私鉄の中国鉄道の駅として開業しました。中国鉄道は明治後期に現在の津山線と吉備線を建設しましたが，戦時中の国策で1944年（昭和19年），両線が国鉄に買収されて鉄道路線を失い，現在は中鉄バスとして存続しています。バス会社の社名に「鉄」の文字が入っているのを不思議に思われるかもしれませんが，戦前は鉄道会社だったというわけです。法界院駅の駅舎は正面から見るとそれほど古さは感じませんが，プラットホームから眺めると，線路側の通路のひさしを支える木の柱や，瓦屋根に歴史を感じます。駅舎の入口の上には「明治41年8月」と記載された建物資産標があり，この駅の開業当初から行き交う乗客や列車を見守り続けてきたことが分かります。

窓口の閉鎖に伴い，記念スタンプの設置も廃止されると発表されました。灯台下暗しではありませんが，筆者はその存在を知らず，早速，法界院

駅へ行き，スタンプを押してきました。駅名の由来となった古刹，法界院と半田山植物園がはみ出さんばかりに描かれた力作です。そういえば法界院にもお参りしたことがないことに気づき，津山線の線路に沿って北へ向かいました。半田山植物園を過ぎたところでお寺の看板を見つけ，狭い道を山の中腹まで登ると，そこにはスタンプに違わない大きな本堂が威容を誇っています。法界院は天平年間に笠井山へ建立されたそうですが，戦国時代に焼失したため現在の位置へ移り，その後も大火に遭い，今建っている本堂は1855年に建立されたということです。広々とした境内には緑が多く，落ち着いた時間が過ぎ，たまに通る津山線の列車が静寂を破ります。

法界院駅は筆者も愛用してきました。窓口で購入した「青春18きっぷ」や長距離切符に日付印を押してもらい，ウキウキとして改札を通るのも，5月末で思い出になります。また，特急券や学割の切符の購入はできなくなりそうです。不便にはなりますが，これまで，多くはない窓口の利用者に，親切丁寧な切符を発売し，列車の案内に務めて下さった駅員さんには，心から感謝したいと思います。ICカードやインターネット予約が広まってきた今，紙の切符を買い，日付印を押してもらう（古くはハサミを入れてもらう）という鉄道開業時から続いてきた乗車制度も，時代とともに変わっていくのかもしれない。

なお，この春のダイヤ改正では，新型コロナウイルスの影響で，JR，私鉄とも全国的に減便が目立ちました。津山線も初発と最終列車の時刻に変更がありましたが，幸いにも運行本数は変わりませんでした。岡山駅へ出る際は，路線バスに比べると便数は少ないものの，時刻通りに走る津山線がお勧めです。



半田山植物園の桜を背景に駅へ到着する岡山行きの列車。左に見える駅舎は明治41年の駅開業時から建っている歴史あるものです。



法界院駅発行の「青春18きっぷ」に押された法界院駅の日付印。この日付印や当駅発行の切符も5月末で見納めになります。



法界院駅には記念スタンプが置いてあり，窓口で駅員さんに頼めば，押すことができます。法界院と半田山植物園が一面に描かれています。



駅名の由来になった法界院。法界院駅から津山線に沿って，北へ1km少々，半田山植物園を過ぎたところにあり，立派な本堂が建っています。

野菜三昧～アブラナ科の花編～

農学部職員組合 安場健一郎

今回は、ちょうど圃場でアブラナ科野菜の花が咲いているので、その紹介をしたいと思います。



アブラナ科野菜

アブラナ科は別名十字花科といって、4枚の花びらをもつ花を咲かせるのが特徴の植物です。春になると一斉に花を咲かせます。皆さんの食卓にのぼる野菜には、多くのアブラナ科の植物があります。日本でメジャーなアブラナ科の野菜は生物学的には3つグループに分けることができます。そのグループとは、①ブロッコリやキャベツ他、②コマツナ、ハクサイ、カブ他、③ダイコンになります。ほかのグループもありますし、それぞれのグループの中にももっとたくさんの種類の野菜があります。ブロッコリは花が咲く前の蕾を食べる野菜です。なので、写真のように完全に開花する前に収穫する必要があります。カブやダイコンは、茎より下の部分を食べる野菜ですので花が咲いても良いような気がすると思いますが、品質が悪くなるので、開花する前に収穫する必要があります。

農業生産として考えるといろいろあるのですが、家庭菜園ではこれらの植物を収穫せずに一部残しておく、きれいな花を見ることができます。ダイコンの花は白に紫の模様が入ってきれいだと思いますし、カブやハクサイの花はいわゆる菜の花ですので、少し切って部屋に飾ると、菜の花特有のいい匂いがして、春を感じることができるのではないかと思います。すぐ花が散ってしまうのが残念ですが。

家庭菜園とブロッコリ

ブロッコリ研究のために最近栽培をしているのが、「家庭菜園でブロッコリはいいかも」ということです。春植えではなく秋植え春収穫の栽培方法ですと、害虫も少なく比較的簡単に作ることができます。ホームセンターで苗を買ってくると簡単ですが、種子代も高くないのでたくさん作る場合は種まきして苗づくりからチャレンジしてみたいかと思いますが、暖かい時期は、生物農薬であるBT剤などを定期的に散布すると、芋虫の食害を防ぐことができます。

同じアブラナ科の野菜でもキャベツや白菜なんかは一度収穫したら終わりなのですが、ブロッコリは一番頂上の蕾を収穫すると、葉と茎の間にある側枝が蕾になって、ミニブロッコリがたくさん

出現します(品種にもよりますが)。側枝の蕾を少しずつちぎって食べるのも、面白いと思います。ブロッコリは鮮度保持が難しく、氷詰め輸送が一般的ですが、家庭菜園ではとれたてのホヤホヤを楽しむこともできますね。ということで、昨日、側枝(わき芽)のブロッコリをちぎって旬のアサリと合わせてスパゲッティを作ってみました。

わき芽ブロッコリとアサリのスパゲッティ

畑からわき芽のブロッコリをつまんできて、適当な大きさに切ります。刻んだニンニクと乾燥唐辛子を少しちぎってフライパンに入れてオリーブオイルで炒めます。砂抜きしたアサリを水でよく洗ってフライパンに投入し、白ワイン少々を入れて火を通します。スパゲッティを塩ゆでしますが、最後の3分ほどは、わき芽のブロッコリをゆでます。ゆであがったブロッコリはよく水切りして(塩気を落とす)、フライパンにいれ、スパゲッティとゆで汁少々もフライパンに入れて軽く火を通して、味見をして、胡椒と必要に応じて塩(アサリがかなりしょっぱいのでたぶん要らん)を加えて完成。

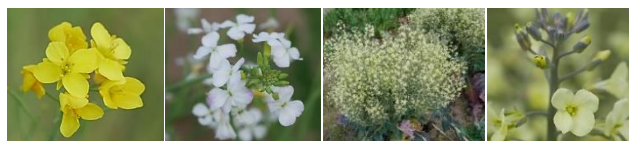
春っぽい雰囲気味の味だなあと個人的には思っています。ブロッコリの細かい蕾がスープを吸っておいしいです。余談ですが、私が最近しょっちゅう期限切れ間近の半額のアサリを買っているのですが、妻はあきれ顔ですが(半額になっているとつい買ってしまう、、、)。うちの子供はアサリが大嫌いですし。



半額のアサリとわき芽ブロッコリで「低コスト」に作成。

身近な野菜の花

スーパーで野菜を購入している限りでは、野菜の花のことを考える機会はないと思いますが、今の時期はアブラナ科野菜については花を観察できる絶好の時期ではないかと思います。街をあるいて、家庭菜園の圃場で取り切れなくて花が咲いてしまったものを観察してみるのも楽しいのではと思います。



カブ

ダイコン

ブロッコリ

ブロッコリのアップ

今の時期、散歩していると家庭菜園でこれらの花を見ることができるかもしれません。